No.2011-36 変更

平成 23 年 11 月

検査内容変更延期のお願い

謹啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび下記検査項目におきまして、案内書記載の蓄尿保存剤を変更させていただく予定でおりましたが、一部の検体でデータ影響があることが判明しました。
そこで、大変ご迷惑をおかけいたしますが、弊社といたしましては、精度面を重視し、原因が特定できるまでの間、本変更内容の延期をお願い申しあげたく、取り急ぎお知らせいたします。
何卒ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬　白

記

■ 変更予定日　　平成 23 年 12 月 2 日（金）より実施予定を延期

■ 延期項目と概要

下記項目につきまして、新蓄尿保存剤のデータ影響要因が判明するまでの間、従来どおり6N 塩酸添加の酸性蓄尿でのご提出をお願い申し上げます。

項目コード	検査項目
0127 6	カテコールアミン総
0129 1	カテコールアミン３分画（尿中）
0134 0	ＶＭＡ（尿中）
0856 1	ＨＶＡ（尿中）
0136 4	メタネフリン総
0137 1	メタネフリン２分画
0133 2	５－ＨＩＡＡ（尿中）

SRL Communication for Health 株式会社エスアールエル
本社：〒１９０－８５６７東京都立川市曙町二丁目４１番１９号　e-mail：di@srl-inc.co.jp
データインフォメーション　ＴＥＬ：０４２（６４６）５９１１　http://www.srl-group.co.jp/

●　カテコールアミン総（尿中）、他6項目

下記検査におきまして、劇物を含まない蓄尿添加剤について弊社で検討した結果、良好な相関が得られましたので、先般ご案内させていただきました。しかしその後、実施前の確認検査を続行しておりましたところ、「カテコールアミン総」および「カテコールアミン 3 分画」の一部の検体においてのデータ低下がみられました。

何らかの条件下において、データ低下現象が起きると考えられますが、未だ原因が特定できておりません。弊社といたしましては、一部の検体のデータ影響ではございますが、精度面を重視いたしまして、原因の特定とその対策が明確になるまでの間、本変更の実施を延期させていただきたくお願い申し上げます。

変更の時期が定まりましたら、改めてご案内申し上げます。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

変更延期項目

項目コード	検査項目
0127 6	カテコールアミン総
0129 1	カテコールアミン３分画（尿中）
0134 0	ＶＭＡ（尿中）
0856 1	ＨＶＡ（尿中）
0136 4	メタネフリン総
0137 1	メタネフリン 2 分画
0133 2	５－ＨＩＡＡ（尿中）

変更箇所	新（延期）	現 （12 月以降も当面の間、現運用でお願いいたします。）
材料	蓄　尿	酸 性 蓄 尿
備考	蓄尿の場合は、必ず所定用量の専用蓄尿添加剤を入れた蓄尿瓶に尿を 24 時間蓄尿し、よく混和後必要量をご提出ください。部分尿の場合、専用蓄尿添加剤は不要です。	あらかじめ、6N 塩酸約 20mL を入れた蓄尿瓶の中へ尿を 24 時間蓄尿し、よく混和後必要量をご提出ください。なお、尿量があらかじめ少ないと予想される場合には尿 100mL に対して 6N 塩酸約 1mL の割合で入れてください。酸性蓄尿されていないものはデータ低下が見られますので必ず酸性蓄尿（pH1.0～3.0）してください。